



2020年度 道道美唄富良野線 報告書
一般社団法人美唄青年会議所

今年度の道道美唄富良野線に関する事業

青少年育成事業ジュニアアクトクラブ（JAC）

7月25日（土）

7月26日（日）

8月 8日（土） 開催

未来に向けた架け橋例会

10月17日（土） 開催

7月



2020JAC

2020ジュニアアクトクラブ (JAC) ドローン空撮動画紹介

[https : www.youtube.com/watch?v=A0bZR6f655I&t=1s](https://www.youtube.com/watch?v=A0bZR6f655I&t=1s)



10月



未来に向けた架け橋例会

参加者アンケート結果



芦別青年会議所との意見交換

2020年10月27日 実施

芦別市を經由し美唄への関係人口増加の可能性

- 2年後、芦別市でも国道**452**号線が開通予定
- 旭川方面、美瑛方面への周遊観光ルートに期待ができる
- 芦別市から旭川空港まで**30**分で通行できるようになる
- 芦別市の官民が共に国道開通に向けた勉強会に参加している

芦別・旭川方面へのルート開拓のために必要な資源

- 1 東美唄地域にトイレ休憩できる場所の確保**
*現在観光バスのトイレ休憩場所である三段滝公衆トイレは今後廃止予定
- 2 大型観光バスが通行できる幅員道路10メートル以上必要**
*現在のインフラ整備計画では道路幅員8メートルを予定している
- 3 高速道路美唄インターチェンジへの流れ創出**
美唄富良野線を経由することで12号線や桂沢湖線よりも高速へのアクセスが良い

富良野青年会議所との意見交換

2020年11月4日 実施

富良野市を經由し美唄への関係人口増加の可能性

- 十勝方面への物流ルート創出
- 芸術・アートの周遊ルート創出
- 農作物倉庫不足と6次産業化施設の創出

富良野方面へのルート開拓のために必要な資源

- 1** 現状の道路より拡幅を要望し、石狩ー十勝までの物流ルート確立
*現在は石狩ー江別ー十勝ルートが一般的であるが石狩ー美唄ー富良野ー十勝が最短
- 2** 富良野市は農業が盛んである一方、農作物保管倉庫が市内に少ない
*周辺都市に大規模農業倉庫や1次産業から6次産業化施設を併設し農業ルート確保
- 3** 芸術の街として広く認知される富良野市と芸術観光周遊ルートを提案
*芸術周遊ルートとして富良野ー美唄間は50キロ圏内であり、芸術施設も豊か

道道美唄富良野線（道道**135**号線） 開通後の4つの政策提案

- 1 「炭鉄港」日本遺産登録の活用
- 2 新たな物流ルートの構築
- 3 芸術周遊ルートの可能性を発信
- 4 自然環境の保全と活用

提案1 「炭鉄港」 日本遺産登録を最大限活用

① 令和元年5月20日

文化庁より空知の炭鉱を舞台にした産業革命の物語が日本遺産登録されました。これはアルテピアッツァ美唄が平成26年文化庁長官表彰（文化芸術創造都市部門）を受賞した以来の芸術分野での快挙と考えます。

② 旧三菱炭鉱跡地

東美唄地域には旧三菱炭鉱竪坑櫓をはじめ空知管内随一の炭鉱遺構が現存していますが、歴史についての詳細を学ぶ場は郷土資料館のみに限られている。

③ 広域化にて登録された日本遺産

室蘭、小樽、美唄など空知の炭鉱と鉄道や港湾を結びつけた日本遺産登録であり、都市間連携が今後よりいっそう求められるキーワードとなる。

④ 開通後に隣接する芦別市との連携

道道美唄富良野線が開通した後、芦別が至近のまちになるため、同じく芦別市で日本遺産登録された「星槎大学」「旧三井芦別鉄道炭山川橋梁」などへのルートを把握する。

今後のタブレット学習を見据えWEBアプリ、VR、ARで郷土を学ぶ

Step 3

郷土資料館や当時を知るボランティアガイド等の有識者から口承を受ける機会も高齢化により次代まで持続可能なものではなくなってしまう。電波のない環境でもSTEP 1, STEP 2を網羅する学習プログラムアプリを市が導入することで、誰もが気軽に炭鉱の歴史を身近に感じることができる。

Step 2

開通まで2年を控えた道道美唄富良野線を疑似体験できる機会、道路工事体験、先進技術を用いて直接見て触れられる学習を郷土への愛着を醸成する。

Step 1

郷土学習の土台として市の郷土資料館や経験学習の機会を広く授業で提供することで、炭鉱の歴史を学ぶ。

星槎大学体育館（旧頼城小）



旧三井芦別鉄道炭山川橋梁



アルテピアッツァ美唄



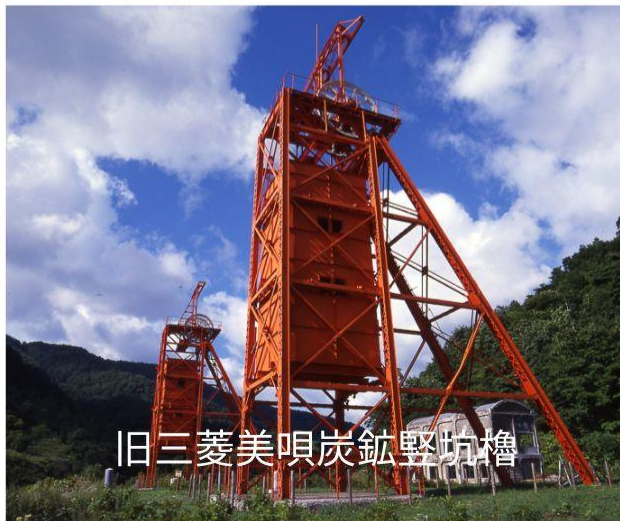
旧東明駅舎



十輪連結タンク機関車2号



旧三菱美唄炭鉱堅坑櫓



人民裁判の絵



提案2. 新たな物流ルート構築

1. 道道美唄富良野線の拡幅要望

所管する自治体からの要望で道道の拡幅は実現可能であることを考慮していただきたいと思えます。

3. 災害時の有効道路としての役割

道央部を結ぶ道路であり、災害時の交通網の確保という意味合いでも道路幅の拡幅は必要と考えます。

2. 旭川建設管理部と札幌建設管理部

東美唄トンネルを挟み芦別側の幅員が8メートルより幅の広い区間がある。旭川建設管理部と札幌建設管理部で所管の違いがあるため、北海道庁建設部建設政策局へ要望し、美唄側の幅員も拡幅を求めする必要があります。

4. 道道開通後の維持管理

特に冬季間の除雪など市の負担も生じるが、冬季も通行止めなどにならずに道路は通年で活用してほしい。



赤：現行物流ルート 青：道道美唄富良野ルート

航空写真

提案3 芸術周遊ルートの可能性を発信

1. 全道に広がる芸術・アートの輪

美唄が誇る彫刻家である安田侃氏の作品は美唄はもちろんのこと、札幌、旭川、東川と全道に広がりを拡大しています。特に東川町とは近年において美唄市として多くの接点が生じています。

2. 道道開通後の終点である富良野

道北地区にて美唄に一番至近の街富良野市。美唄同様に芸術分野に力を入れたまちづくりを行っています。芸術を巡るルートとしての可能性があります。

3. 芸術周遊ルートの提案

道道美唄富良野線が開通することで、豊かな自然環境を堪能しながら芸術・アートに特色ある周遊ルート確立すると、芸術分野において関係人口や交流人口が増加します。

4. 芸術観光から美唄観光へ

広域都市間で協力のもと魅力を発信して、美唄へ来られた観光客がいかにして美唄の土地・食・歴史・芸術の全てを観光として楽しんでもらえるかがキーワードになります。

「アルテピアッツァ美唄」



富良野「演劇工房」



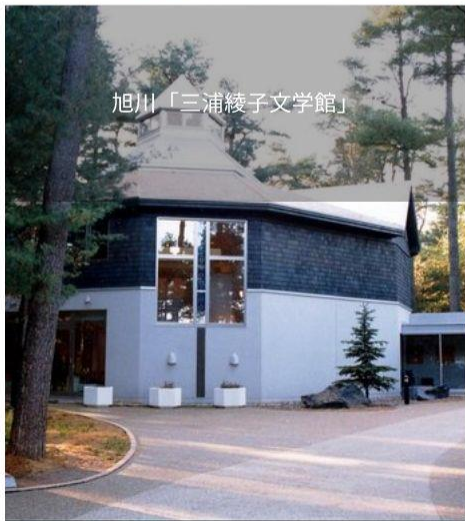
上富良野「後藤純男美術館」



美瑛「西美の杜美術館」



旭川「三浦綾子文学館」



旭川駅舎「天秘」



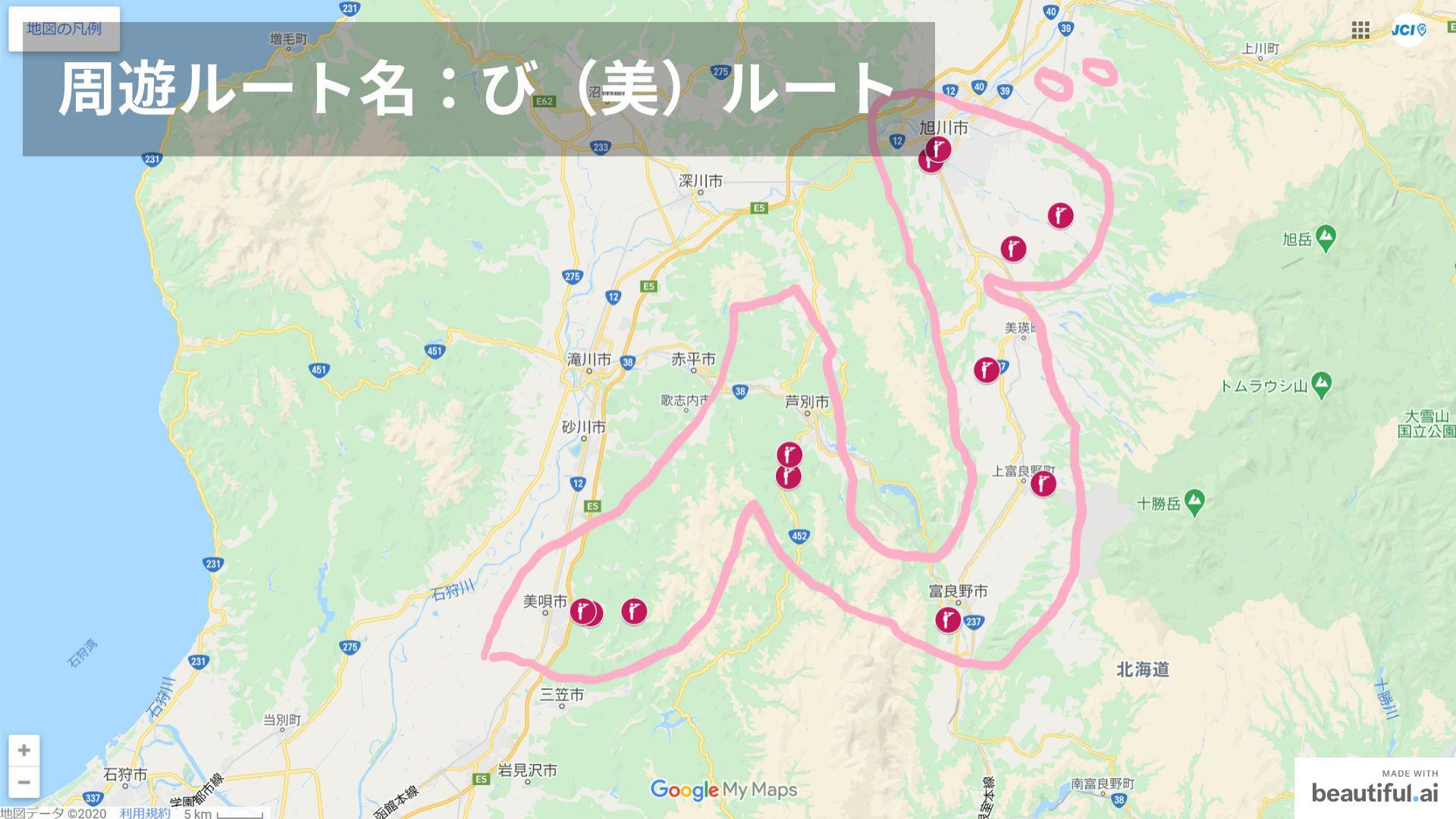
東川「意心帰」



東川「帰門」



周遊ルート名：び(美)ルート



提案 4 自然環境の保全と活用

1. 東美唄地域の広大な大自然

美唄山、美唄ダム、美唄国設スキー場、我路ファミリー公園、東明公園 などの環境を備えながら、アクティビティ施設の融合を目指します。

2. 夏冬のシーズンを通じて活用

夏は観光物産協会で令和2年に開催した「野遊びCAMP」、冬は令和3年度新たに実施予定の「びばい雪んこまつり」を好事例として東美唄地域に市民の目を向け、東美唄を肌で感じていただきます。

3. 自然環境を満喫していただきたい

美唄には宿泊施設がいくつかありますが、東美唄地域には宿泊してアクティビティを楽しめる場所がありません。キャンプ場に併設されたロッジ施設は活用見込みがあります。

4. サイクリング環境は整っています

夏・冬シーズンを通じて活用する中で宿泊施設としての整備も進むことで、道道がサイクリングコースに適した風土環境であることも自転車愛好家へ再度発信することができます。

BIBAI
野遊び
**NOASOBI
CAMP**
親子で楽しむ2日間





おわりに

長期に渡り多くの方がこの道路の整備に関係して今日にまで至った功績を忘れず、道路を活用することで美唄をより良くしていきたいという想いをご理解いただき、先見の明もってこの道路を有効活用できるよう有志で語り合える機会を創出していただけるようお願い申し上げます。

2020年11月21日

一般社団法人 美唄青年会議所 第58代理事長 廣瀬 公一